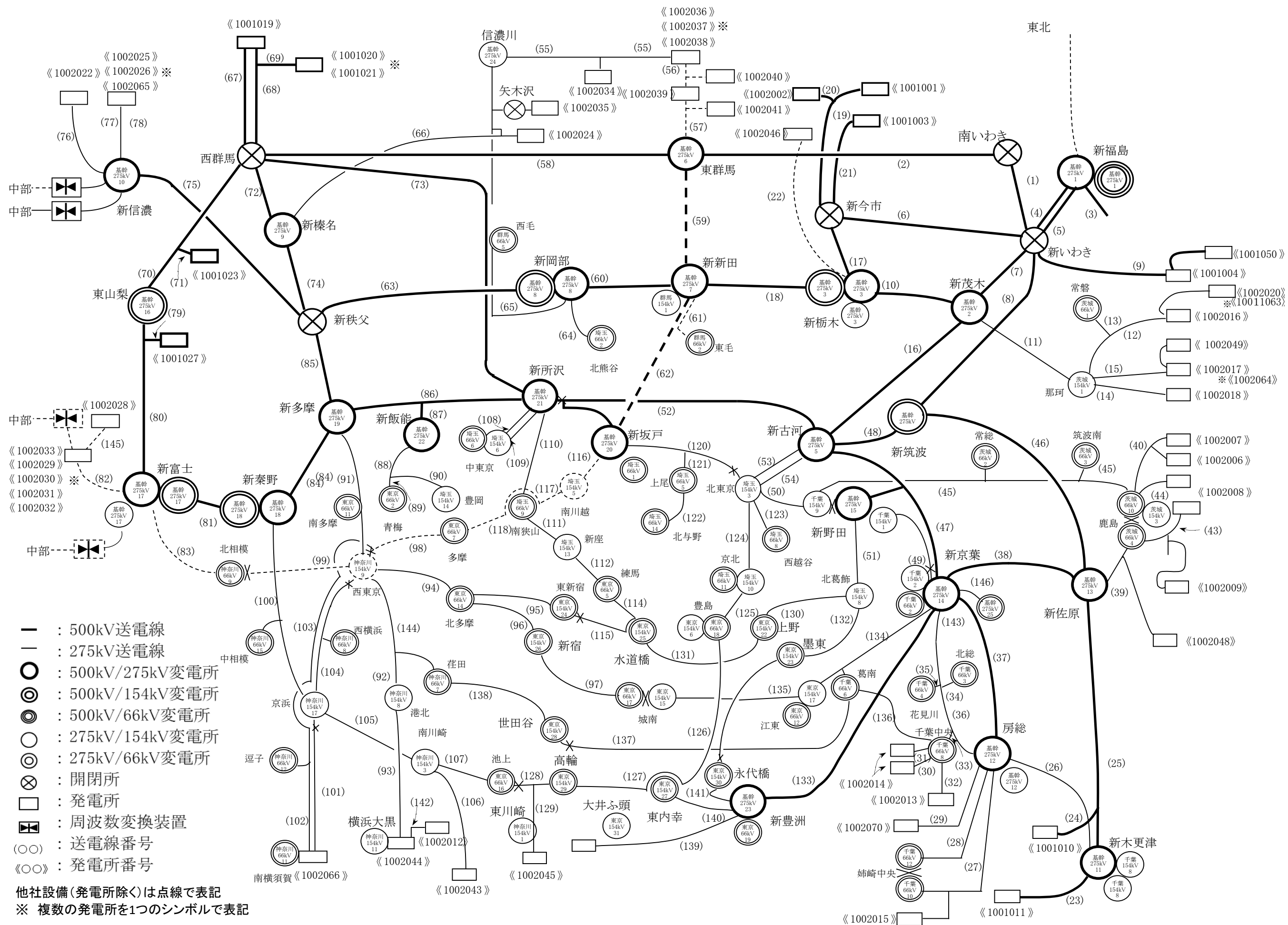


「系統情報の公開」に関する留意事項

- (1) 当社「系統利用に関する情報公表ルール」に基づき、「予想潮流・系統構成」を公表するものです。
- (2) 公表する運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。
- (3) 送電線名に発電所名，需要者名等が含まれている場合には，送電線名を「送電線」としております。
- (4) 当社の公開する系統アクセス情報を利用される方が，本情報を用いて行う一切の行為について、当社は責任を負いません。
- (5) 想定潮流合理化に基づく予想潮流を記載していますので、変電所・送電線における入出の潮流総和が0にならない場合があります。

系統構成 500kV,275kV系統 予想潮流



基幹系統

予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	潮流正方向			回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考
基幹	500kV	1	川内線	500	南いわき(開)	→	新しいわき(開)	2	13,164	6,582	熱容量	560	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	2	南いわき幹線	500	南いわき(開)	→	東群馬	2	8,886	4,936	熱容量	4,250	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	3	富岡線	500	－	→	－	2	－	－	－	－	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	4	福島幹線	500	新福島	→	新しいわき(開)	2	5,574	3,291	熱容量	2,500	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	5	福島東幹線	500	新福島	→	新しいわき(開)	2	5,574	3,291	熱容量	1,900	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	6	新しいわき線	500	新しいわき(開)	→	新今市(開)	2	13,164	6,582	熱容量	2,710	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	7	福島幹線	500	新しいわき(開)	→	新茂木	2	5,574	3,291	熱容量	2,400	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	8	福島東幹線	500	新しいわき(開)	→	新筑波	2	5,574	3,291	熱容量	1,400	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	9	送電線	500	－	→	－	2	－	－	－	－	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	10	新茂木線	500	新茂木	→	新栃木	2	11,874	6,582	熱容量	3,600	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	11	那珂線	275	那珂	→	新茂木	2	6,530	3,620	熱容量	4,550	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	275kV	12	阿武隈線	275	発電所	→	那珂	2	3,692	2,115	熱容量	1,540	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	275kV	13	十王線	275	阿武隈線分岐	→	常磐	2	2,276	1,291	熱容量	－480	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	275kV	14	送電線	275	－	→	－	2	－	－	－	－	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	275kV	15	送電線	275	－	→	－	2	－	－	－	－	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	500kV	16	福島幹線	500	新茂木	→	新古河	2	5,574	3,291	熱容量	180	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	17	中栃木線	500	新今市(開)	→	新栃木	2	13,164	6,582	熱容量	2,710	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	18	新栃木線	500	新栃木	→	新新田	2	13,164	6,582	熱容量	6,120	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	19	下郷線	500	－	→	－	1	－	－	－	－	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	20	今市線	500	－	→	－	1	－	－	－	－	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	21	塩原線	500	－	→	－	1	－	－	－	－	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	275kV	22	沼原線	275	発電所	→	新栃木	2	1,400	909	熱容量	540	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	23	送電線	500	－	→	－	2	－	－	－	－	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)

基幹系統

予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	潮流正方向			回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考
基幹	500kV	24	新袖ヶ浦線	500	－	→	－	2	－	－	－	－	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	500kV	25	新袖ヶ浦線	500	新木更津	→	新佐原	2	9,872	4,936	熱容量	5,930	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	26	君津線	275	新木更津	→	房総	2	3,066	1,729	熱容量	810	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	27	姉崎線1・2L	275	発電所	→	房総	2	1,533	1,533	熱容量	1,070	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	28	姉崎線3・4L	275	発電所	→	房総	2	656	656	熱容量	－20	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	29	送電線	275	－	→	－	2	－	－	－	－	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	30	送電線	275	－	→	－	2	－	－	－	－	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	31	送電線	275	－	→	－	2	－	－	－	－	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	32	送電線	275	－	→	－	2	－	－	－	－	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	33	千葉中央線	275	千葉中央	→	北千葉線分岐	2	5,430	2,715	熱容量	3,950	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	34	北総線	275	北千葉線分岐	→	北総	2	3,620	1,810	熱容量	490	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	35	花見川線	275	北千葉線分岐	→	花見川	2	1,810	905	熱容量	240	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	36	北千葉線(房総～花見川)	275	房総	→	花見川(北千葉線分岐)	2	5,632	3,254	熱容量	4,770	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	500kV	37	房総線	500	房総	→	新京葉	2	5,574	3,143	熱容量	4,140	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	500kV	38	印旛線	500	新佐原	→	新京葉	2	9,946	5,578	熱容量	1,510	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	39	香取線	275	鹿島	→	新佐原	2	5,470	3,068	熱容量	590	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	40	送電線	275	発電所	→	鹿島	2	1,728	982	熱容量	480	端境期昼低需要断面(鹿島系統重潮流)
基幹	275kV	43	送電線	275	－	→	－	1	－	－	－	－	端境期昼低需要断面(鹿島系統重潮流)
基幹	275kV	44	送電線	275	－	→	－	1	－	－	－	－	端境期昼低需要断面(鹿島系統重潮流)
基幹	275kV	45	鹿島線	275	鹿島	→	新野田	2	3,066	1,729	熱容量	2,650	端境期昼低需要断面(鹿島系統重潮流)
基幹	500kV	46	新佐原線	500	新佐原	→	新筑波	2	11,874	6,582	熱容量	5,040	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	500kV	47	新京葉線	500	新京葉	→	新古河	2	5,574	3,143	熱容量	7,090	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	500kV	48	新筑波線	500	新筑波	→	新古河	2	11,874	6,582	熱容量	3,960	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	49	東京東線	275	新京葉	→	新野田	2	1,322	743	熱容量	0	冬季夜高需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	50	東京北線	275	新野田	→	北東京	2	1,322	743	熱容量	1,960	端境期昼低需要断面(鹿島系統重潮流)
基幹	275kV	51	北葛飾線	275	新野田	→	北葛飾	2	6,530	3,619	熱容量	1,090	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	52	新古河線	500	新古河	→	新坂戸	2	7,878	5,035	熱容量	5,290	夏季高需要断面(基幹ループ系統)

基幹系統			予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～										
送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	潮流正方向		回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考	
基幹	275kV	53	河北線1・2L	275	新古河	→	北東京	2	3,066	1,729	熱容量	970	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	54	河北線3・4L	275	新古河	→	北東京	2	3,066	1,729	熱容量	970	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	55	中東京幹線	275	玉原線分岐	→	発電所(1002038)	2	962	543	熱容量	-750	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	56	田子倉線	275	発電所(1002038)	→	発電所(1002039)	2	1,048	541	熱容量	80	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	57	奥只見線	275	発電所	→	東群馬	2	1,048	541	熱容量	640	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	58	東群馬幹線	500	東群馬	→	西群馬(開)	2	11,254	6,430	熱容量	5,510	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	59	新赤城線	500	東群馬	→	新新田	2	13,164	6,582	熱容量	-630	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	60	新新田線	500	新新田	→	新岡部	2	13,164	6,582	熱容量	7,680	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	61	東毛線	275	新新田	→	東毛	2	1,810	905	熱容量	470	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	62	新坂戸線	500	新新田	→	新坂戸	2	13,164	6,582	熱容量	-3,090	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	63	新岡部線	500	新岡部	→	新秩父(開)	2	13,164	6,582	熱容量	5,700	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	64	北熊谷線	275	新岡部	→	北熊谷	2	6,958	3,619	熱容量	430	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	65	児玉線	275	新岡部	→	西毛	2	1,532	864	熱容量	430	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	66	玉原線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	67	南新潟幹線	500	-	→	-	2	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	68	新新潟幹線	500	-	→	-	2	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	69	送電線	500	-	→	-	2	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	70	西群馬幹線	500	西群馬(開)	→	東山梨	2	13,164	6,582	熱容量	2,580	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	71	神流川線	500	-	→	-	1	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	72	新吾妻線	500	西群馬(開)	→	新榛名	2	13,164	6,582	熱容量	-80	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	73	西上武幹線	500	西群馬(開)	→	新所沢	2	13,164	6,582	熱容量	3,020	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	74	新榛名線	500	新榛名	→	新秩父(開)	2	13,164	6,582	熱容量	650	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	75	安曇幹線	500	新信濃	→	新秩父(開)	2	5,206	2,939	熱容量	3,020	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	275kV	76	高瀬川線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	275kV	77	梓川線	275	発電所	→	新信濃	1	767	864	熱容量	540	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	275kV	78	送電線	275	-	→	-	1	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	79	葛野川線	500	-	→	-	1	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	80	西群馬幹線	500	東山梨	→	新富士	2	13,164	6,582	熱容量	1,790	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	81	新秦野線	500	新富士	→	新秦野	2	11,874	6,582	熱容量	-470	夏季高需要断面(基幹ループ系統)

基幹系統

予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	潮流正方向		回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考	
基幹	275kV	82	佐久間東幹線	275	発電所	→	新富士	2	1,020	590	熱容量	1,590	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	275kV	83	佐久間東幹線	275	新富士	→	北相模	2	1,020	590	熱容量	180	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	84	新多摩線	500	新秦野	→	新多摩	2	11,874	6,582	熱容量	1,760	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	85	新秩父線	500	新秩父(開)	→	新多摩	2	9,872	4,936	熱容量	6,160	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	86	新所沢線	500	新所沢	→	新多摩	2	11,874	6,582	熱容量	1,740	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	87	新飯能線	500	新所沢線分岐	→	新飯能	2	13,164	6,582	熱容量	1,736	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	88	青梅線	275	新飯能	→	青梅線・豊岡線分岐	2	5,430	2,715	熱容量	1,810	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	89	青梅線	275	青梅線・豊岡線分岐	→	青梅	2	1,810	905	熱容量	796	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	90	豊岡線	275	青梅線・豊岡線分岐	→	豊岡	2	3,620	1,810	熱容量	1,070	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	91	東京西線	275	新多摩	→	西東京	2	5,470	3,067	熱容量	-1,280	端境期夜低需要断面(港北系統重潮流)
基幹	275kV	92	港北線(港北～荏田)	275	港北	→	荏田	2	3,066	1,729	熱容量	2,930	端境期夜低需要断面(港北系統重潮流)
基幹	275kV	93	横浜港北線	275	発電所	→	港北	4	2,897	2,897	熱容量	2,900	端境期夜低需要断面(港北系統重潮流)
基幹	275kV	94	西北線	275	西東京	→	北多摩	2	3,066	1,729	熱容量	1,440	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	95	東新宿線	275	北多摩	→	東新宿	2	632	632	熱容量	282	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	96	新宿線	275	北多摩	→	新宿	3	876	876	熱容量	783	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	97	新宿城南線	275	新宿	→	城南	3	831	831	熱容量	400	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	98	西南多摩線	275	西東京	→	多摩	2	1,320	751	熱容量	1,240	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹	275kV	99	佐久間東幹線	275	北相模	→	西東京	2	1,020	590	熱容量	-420	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	100	秦浜線	275	新秦野	→	京浜	2	3,620	1,810	熱容量	-2,960	端境期夜低需要断面(秦浜系統重潮流)
基幹	275kV	101	東京南線1・2L	275	発電所	→	京浜	2	1,322	743	熱容量	0	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹	275kV	102	東京南線3・4L	275	発電所	→	京浜	2	3,066	1,729	熱容量	1,110	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹	275kV	103	京浜線1・2L	275	京浜	→	西東京	2	1,322	743	熱容量	1,240	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹	275kV	104	京浜線3・4L	275	西東京	→	京浜	2	1,332	743	熱容量	-250	端境期夜低需要断面(秦浜系統重潮流)
基幹	275kV	105	南川崎線	275	京浜	→	南川崎	3	1,810	1,810	熱容量	-1,980	端境期夜低需要断面(秦浜系統重潮流)
基幹	275kV	106	送電線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	端境期夜低需要断面(秦浜系統重潮流)
基幹	275kV	107	南池上線	275	南川崎	→	池上	3	1,284	1,216	熱容量	290	端境期夜低需要断面(秦浜系統重潮流)
基幹	275kV	108	中沢線1・2L	275	新所沢	→	中東京	2	1,322	743	熱容量	310	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	109	中沢線3・4L	275	新所沢	→	中東京	2	1,322	743	熱容量	310	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	110	南狭山線	275	新所沢	→	南狭山	2	6,136	3,511	熱容量	2,320	夏季高需要断面(基幹ループ系統)

基幹系統			予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～										
送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	潮流正方向		回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考	
基幹	275kV	111	新座線	275	南狭山	→	新座	2	5,470	3,068	熱容量	1,730	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	112	北武蔵野線	275	新座	→	練馬	2	684	684	熱容量	430	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	114	水道橋線	275	練馬	→	水道橋	3	873	873	熱容量	0	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	115	東新宿水道橋線	275	水道橋	→	東新宿	2	342	342	熱容量	0	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	116	坂戸川越線	275	新坂戸	→	南川越	2	7,240	3,620	熱容量	-610	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹	275kV	117	西南川越線	275	南川越	→	南狭山	2	1,320	751	熱容量	-980	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹	275kV	118	西南川越線	275	南狭山	→	多摩	2	1,320	751	熱容量	-980	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹	275kV	120	東京中線	275	新坂戸	→	北東京	2	1,322	743	熱容量	950	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	121	上尾線	275	東京中線分岐	→	上尾	2	3,620	1,810	熱容量	950	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	122	北与野線	275	上尾	→	北与野	2	504	363	熱容量	300	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	123	西越谷線	275	北東京	→	西越谷	2	1,810	905	熱容量	610	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	124	春日部線	275	北東京	→	京北	2	3,066	1,729	熱容量	-360	端境期夜低需要断面(豊島系統重潮流)
基幹	275kV	125	豊島線	275	京北	→	豊島	3	924	924	熱容量	-650	端境期夜低需要断面(豊島系統重潮流)
基幹	275kV	126	東内幸町線	275	豊島	→	東内幸町	3	948	948	熱容量	-950	端境期夜低需要断面(豊島系統重潮流)
基幹	275kV	127	高輪線	275	高輪	→	東内幸町	3	1,289	1,289	熱容量	950	端境期夜低需要断面(豊島系統重潮流)
基幹	275kV	128	池上線	275	川崎高輪線分岐	→	池上	3	1,284	1,284	熱容量	0	端境期夜低需要断面(豊島系統重潮流)
基幹	275kV	129	川崎高輪線	275	発電所	→	高輪	3	1,422	1,422	熱容量	1,150	端境期夜低需要断面(豊島系統重潮流)
基幹	275kV	130	上野線	275	北葛飾	→	上野	3	1,113	1,113	熱容量	940	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	131	上野水道橋線	275	上野	→	水道橋	3	867	867	熱容量	610	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	132	墨東線	275	北葛飾	→	永代橋	3	1,227	1,227	熱容量	620	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	133	新豊洲線	500	新京葉	→	新豊洲	2	1,920	1,920	熱容量	-380	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	134	江東線	275	新京葉	→	江東	2	3,044	1,718	熱容量	1,040	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	135	城南線	275	江東	→	城南	3	990	832	熱容量	10	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	136	千葉葛南線	275	千葉中央	→	葛南	2	846	846	熱容量	990	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	137	葛南世田谷線	275	葛南	→	世田谷	3	1,086	1,086	熱容量	0	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	138	世田谷線	275	世田谷	→	荏田	3	1,179	1,179	熱容量	-620	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	139	川崎豊洲線	275	発電所	→	新豊洲	3	1,803	1,803	熱容量	660	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	140	豊洲内幸町線	275	新豊洲	→	東内幸町	3	1,011	1,011	熱容量	460	夏季高需要断面(基幹ループ系統)

基幹系統			予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～										
送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	潮流正方向			回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考
基幹	275kV	141	豊洲永代橋線	275	新豊洲	→	永代橋	3	975	975	熱容量	530	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	142	送電線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	端境期夜低需要断面(港北系統重潮流)
基幹	275kV	143	北千葉線(花見川～新京葉)	275	花見川(北千葉線分岐)	→	新京葉	2	5,632	3,254	熱容量	4,030	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	144	港北線(荏田～西東京)	275	荏田	→	西東京	2	3,066	1,729	熱容量	2,520	端境期夜低需要断面(港北系統重潮流)
基幹	275kV	145	新豊根佐久間線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	275kV	146	千葉印西線	275	新京葉	→	千葉印西	2	488	488	熱容量	301	夏季高需要断面(基幹ループ系統)

基幹系統

予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～

変電所 No			変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考
				一次	二次						
基幹	275kV	1	新福島	500	275	3	2,850	2,280	熱容量	-50	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	1	新福島	500	66	1	130	130	熱容量	-130	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	2	新茂木	500	275	4	5,646	4,620	熱容量	-4,550	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	275kV	3	新栃木	500	275	1	950	950	熱容量	-330	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	3	新栃木	500	154	4	2,122	2,305	熱容量	-4,562	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	3	新栃木	275	154	2	712	2,305	熱容量	-433	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	4	新筑波	500	154	4	2,850	2,538	熱容量	-653	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	275kV	5	新古河	500	275	4	5,700	5,130	熱容量	1,940	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	6	東群馬	500	275	1	950	950	熱容量	-640	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	7	新新田	500	275	2	1,900	1,140	熱容量	960	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	8	新岡部	500	275	2	2,850	1,710	熱容量	860	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	8	新岡部	500	154	3	2,138	1,682	熱容量	-2,044	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	9	新榛名	500	275	3	1,910	1,528	熱容量	-730	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	10	新信濃	500	275	3	2,850	2,280	熱容量	-3,020	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	275kV	11	新木更津	500	275	2	2,850	1,710	熱容量	460	冬季夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	12	房総	500	275	4	4,275	3,420	熱容量	-1,910	冬季夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	13	新佐原	500	275	3	3,246	2,262	熱容量	-680	冬季夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	14	新京葉	500	275	3	4,275	3,420	熱容量	-1,060	冬季夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	15	新野田	500	275	4	5,700	3,420	熱容量	2,720	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	16	東山梨	500	154	3	2,137	1,707	熱容量	-839	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	17	新富士	275	154	5	1,533	1,415	熱容量	-807	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	17	新富士	500	275	2	2,850	1,710	熱容量	-1,680	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	17	新富士	500	154	2	1,396	855	熱容量	-1,117	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	18	新秦野	500	275	2	1,853	1,710	熱容量	-2,960	夏季夜低需要断面(秦浜系統重潮流)
基幹	275kV	18	新秦野	500	154	3	2,131	1,710	熱容量	1,210	夏季高需要断面(基幹ループ系統)

基幹系統

予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～

変電所 No			変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考
				一次	二次						
基幹	275kV	19	新多摩	500	275	4	3,800	3,420	熱容量	-1,280	端境期夜低需要断面(港北系統重潮流)
基幹	275kV	20	新坂戸	500	275	3	4,275	3,420	熱容量	2,200	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	21	新所沢	500	275	5	5,225	4,560	熱容量	2,950	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	22	新飯能	500	275	2	2,850	1,710	熱容量	1,810	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	23	新豊洲	500	275	2	2,850	1,710	熱容量	-380	冬季夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	24	信濃川	275	154	2	380	228	熱容量	197	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	25	千葉印西	275	66	2	570	384	熱容量	301	夏季高需要断面(基幹ループ系統)